

## 平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

### 1. 学校概要

学校名 聖心女子学院 中等科

種 別  保育園・幼稚園     小学校     小中一貫教育  
 中学校     中高一貫教育     高等学校  
 教員養成     技術/職業教育  
 特別支援学校     その他 (                      )

所在地 〒108-0072  
東京都港区白金4-11-1

E-mail \_\_\_\_\_

Website http://www.tky-sacred-heart.ed.jp

児童生徒数 男子 \_\_\_\_\_ 名    女子 369 名    合計 369 名  
 児童・生徒の年齢 12 歳～ 15 歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (                      )

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

#### \* 国際理解

##### 中等科全学年

英語や社会の授業を通して、広い世界について学び、グローバルな視点を持つことを学んだ。

アメリカ、サンフランシスコの聖心姉妹校生の学校訪問の受け入れ。お互いの文化・生活の違いについて紹介、交流。6月10日に実施。10名受け入れた。

#### \* 平和・人権

中等科の総合的な学習の時間では、「いのち」をテーマに様々な活動を実施している。

##### 中等科1年

NPO法人ホロコースト教育資料センター代表の石岡史子先生の講演を聞き、「ハンナのかばん」を通して平和について学習した。

##### 中等科2年

障がい者理解の入門となる学習をし、筑波大学附属盲学校の方や、手話通訳士の講演をうかがうことをスタートに、学年を二分して、「手話」または「点字」を学んだ。「手話」選択者は手話サークル「て」の方々の指導を受け、「点字」選択者は点字版の使い方などを学んだ。最後には実際にコミュニケーションの場として、関東聴覚障害学生懇談会の学生をお招きし、交流会を開いた。

##### 中等科3年

公民科の学習の一環として、裁判所(東京地裁)で裁判傍聴を行い、人権等について考え、グループでの発表をした。

姉妹校交流プログラム(希望者)

RETの方を招き、難民について学んだと共に、日本在住のアフガニスタンやミャンマーの難民も招き、講演会を開いた。

#### \* 環境

##### 中等科1年

学校近辺の掃除をし、環境やゴミの問題について学ぶことが出来た。

##### 中等科2年

夏の奥日光キャンプを通して、環境問題や自然を守る取り組みを知った。電気・ガスのない生活を体験することにより、自然と共に生きる大切さを知り、山登りや不自由な共同生活を体験することで、友人や家族への思いやりの気持ちが芽生えた。

##### 中等科3年

青森でホームステイをし、農業や林業の体験学習を行い、環境や自然について学んだ。

#### \* 奉仕活動

##### 中等科全学年

老人ホームや保育園など、全校生徒が奉仕活動を行い、中等科2年は自ら活動先を探し、ボランティアを行った。そして奉仕委員会の活動として老人ホームのために拡大カレンダーを作成、ネパール地震や台湾地震への寄付、クッキーセールの売り上げの寄付など、年間を通して様々な団体に寄付をした。また、岩手県釜石市の子供たちに手作りのクリスマスカードと図書カードを送った。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）